

# 国際政治

147

## 国際秩序と国内秩序の共振

日本国際政治学会編

序論 国際秩序と国内秩序の共振	石 田 淳
国際秩序と国内秩序の共時性	篠 田 英 朗
グローバルな立憲秩序と逸脱レジーム	土 佐 弘 之
主権国家の「ラング」と「パロール」	岡 垣 知 子
秩序変動の双方向性	大津留(北川) 智恵子
共振する二つのトランスナショナリズムと世界銀行の組織変化	山 田 高 敬
多国間条約形成におけるトランスナショナル 社会運動の動的共振モデル	西 谷 真規子
脱植民地化の国際規範と憲法改正	松 本 八重子
和平交渉と政軍関係	山 本 元
国内紛争後の政治改革への国際関与	石 黒 馨
<hr/>	
< 書評論文 >	
アメリカ政党復活の諸側面	阿 南 東 也
< 書 評 >	
シドニー・タロー著 『新しいトランスナショナル運動』	高 柳 彰 夫
内田孟男・川原彰編著 『グローバル・ガバナンスの理論と政策』	小 林 誠
星野昭吉著 『グローバル社会の平和学』	赤根谷 達 雄
内海愛子著 『日本軍の捕虜政策』	黒 沢 文 貴

2007年1月刊